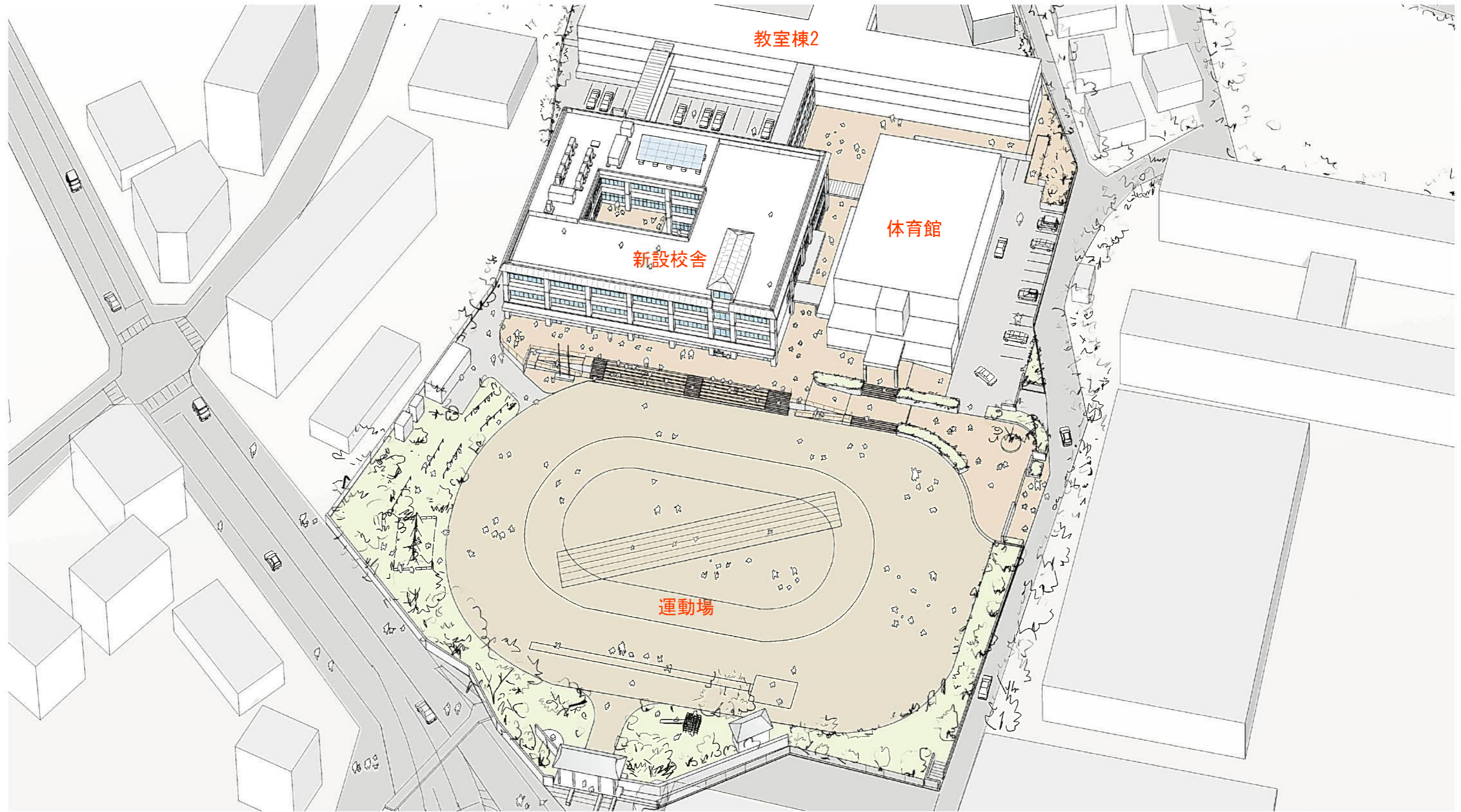


# 水城小学校管理棟他改築事業 説明会資料

# 水城小学校 新校舎配置全体イメージ図



# 水城小学校 新校舎配置全体イメージ図(南側運動場より)



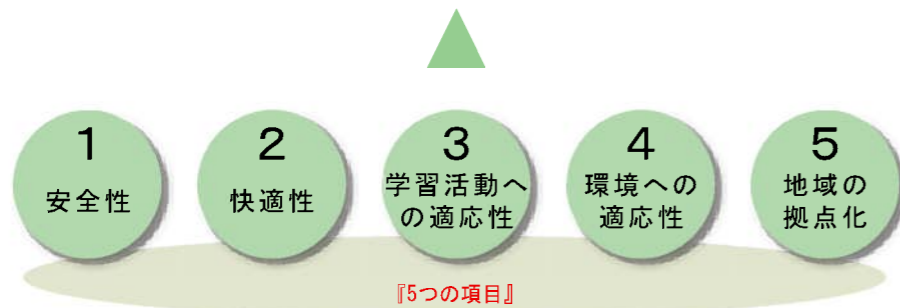
# 施設整備の基本的な考え方

## ■ 太宰府の基本理念の実現に向けた施設整備の考え方

・太宰府市の基本理念の実現に向け、「安全性、快適性、学習活動への適応性、環境への適応性、地域の拠点化」の5つの項目に注目し、「敷地を最大限に活用した配置計画・安全かつ円滑な工事計画・教育環境の充実とライフサイクルコスト縮減の両立」の3つをテーマに施設整備を行います。

### 『太宰府市の基本理念』

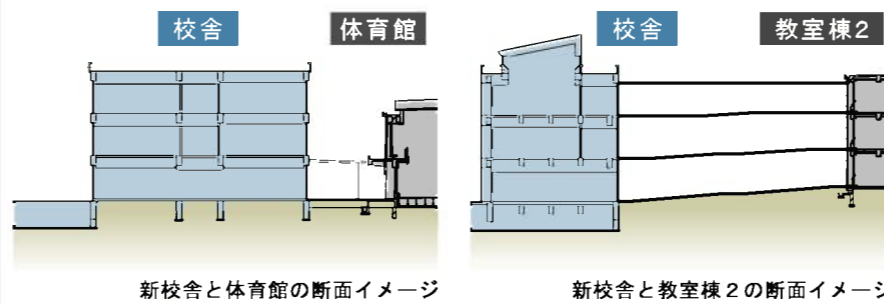
「郷土を愛し  
地域とともに生き  
自ら生きる力を培う人づくり」



### 1 安全性

耐震性を備え、避難拠点として機能し、誰もが利用できるバリアフリーを実現した施設づくり

- ・耐震基準及び重要度係数を上げた強固な構造設計
- ・体育館とフロアラインレベルを合わせた計画
- ・誰でも見やすいサイン計画
- ・セキュリティに配慮した計画
- ・新設校舎と残存校舎間のバリアフリーを実現した計画



### 2 快適性

自然採光・換気を取り入れながら、空調機器による最適な学習及び執務環境を提供できる施設づくり

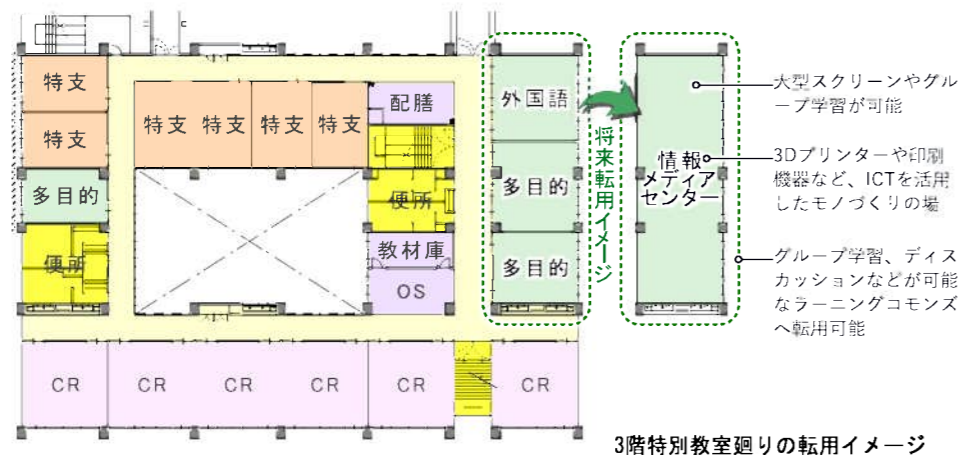
- ・採光・通風に配慮した平面計画
- ・居室は空調計画を行い、快適な環境を整備
- ・コンパクトで十分な採光換気が確保できる片廊下形式の採用



### 3 学習活動への適応性

将来的な変化を見据えた施設計画を提案し、多様な学習活動の実現を可能にする学校づくり

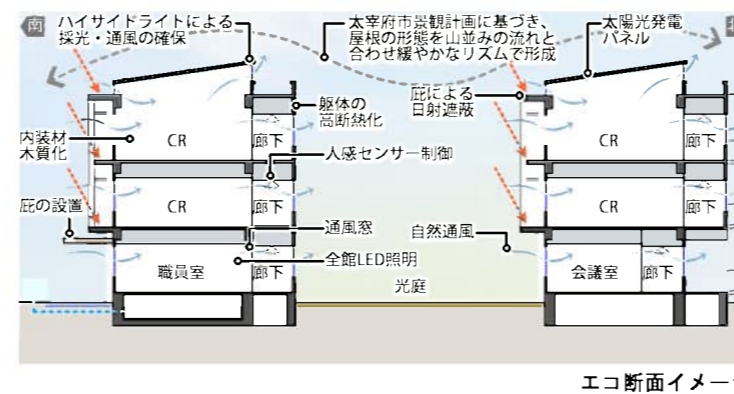
- ・少人数学習等の多様な学習形態に対応可能な計画
- ・既存校舎を含めた通級・特別支援教室の配置提案
- ・多目的室等をランニング commons として再編成できる施設計画
- ・環境学習への興味を誘発するエコスクールの実現



### 4 環境への適応性

省エネや創エネなど社会的なニーズに対応可能な環境への負担を軽減できる施設の実現

- ・ランニングコストの縮減に配慮した施設計画
- ・熱負荷の低減や自然採光通風によりライフサイクルコストを削減
- ・更新用スペースを備えたPSなど維持管理の容易な計画
- ・スケルトン・インフィルの概念により、建築の寿命を延ばしCO2排出を抑制し、カーボンニュートラルを推進

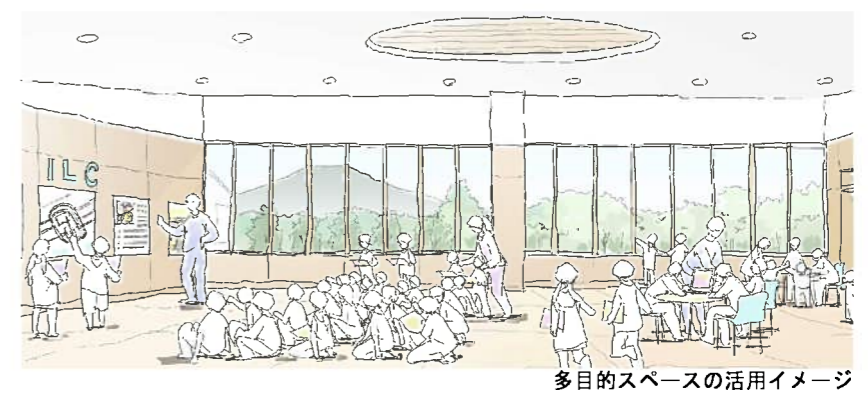


※スケルトン・インフィル…建物を支える構造躯体と内装や設備を分離した建築手法  
 ※カーボン・ニュートラル…温室効果ガスの排出量が実質ゼロの状態  
 ※ハイサイド・ライト…効率的に光を取り込むことができる、位置の高い壁面窓

### 5 地域の拠点化

地域を愛し、地域に愛され地域に働きかける学校づくり

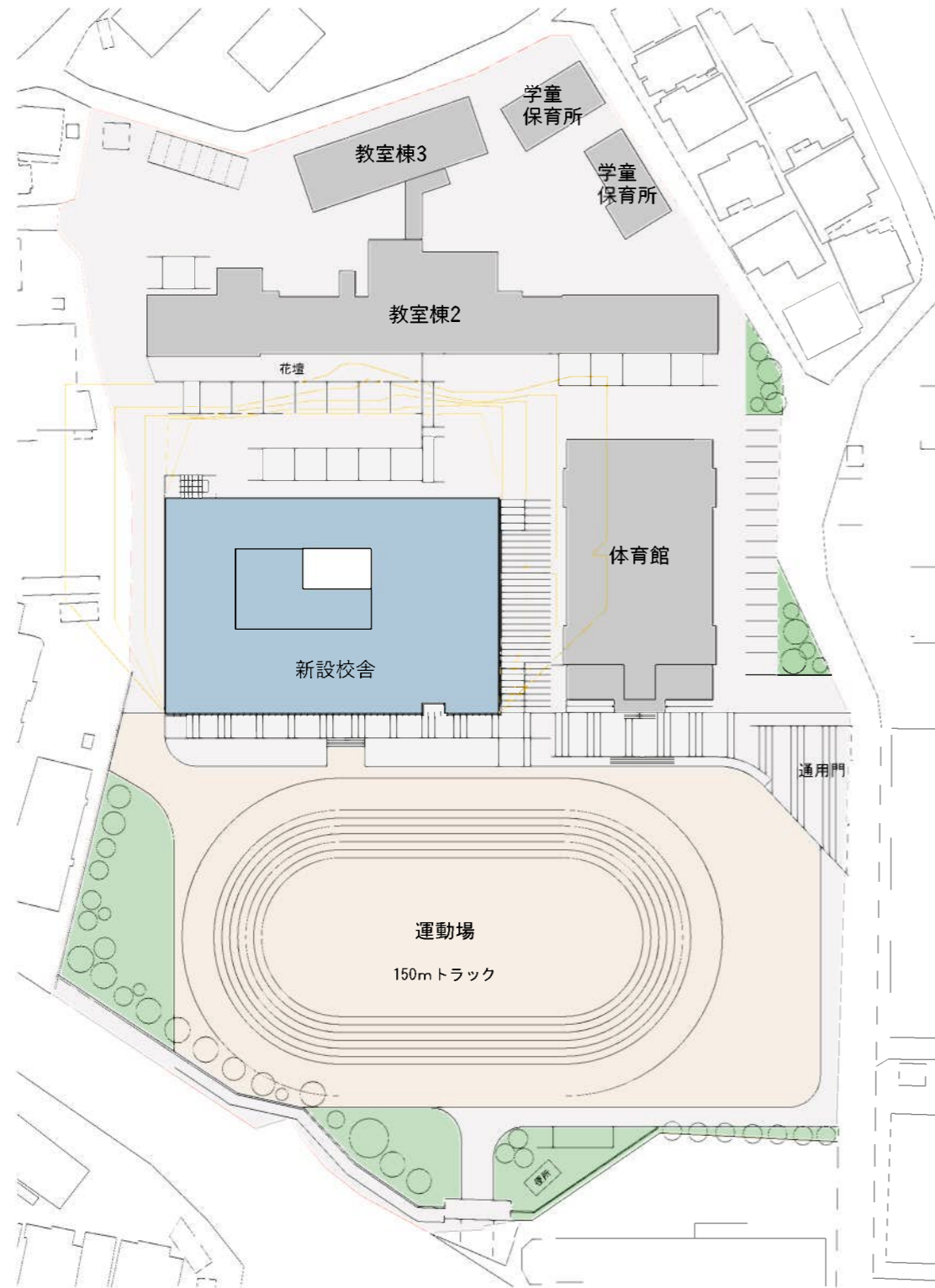
- ・コンパクトに集約した施設計画による駐車スペースの拡充
- ・コミュニティスクール等の活動を念頭に置いた多目的スペースの提案



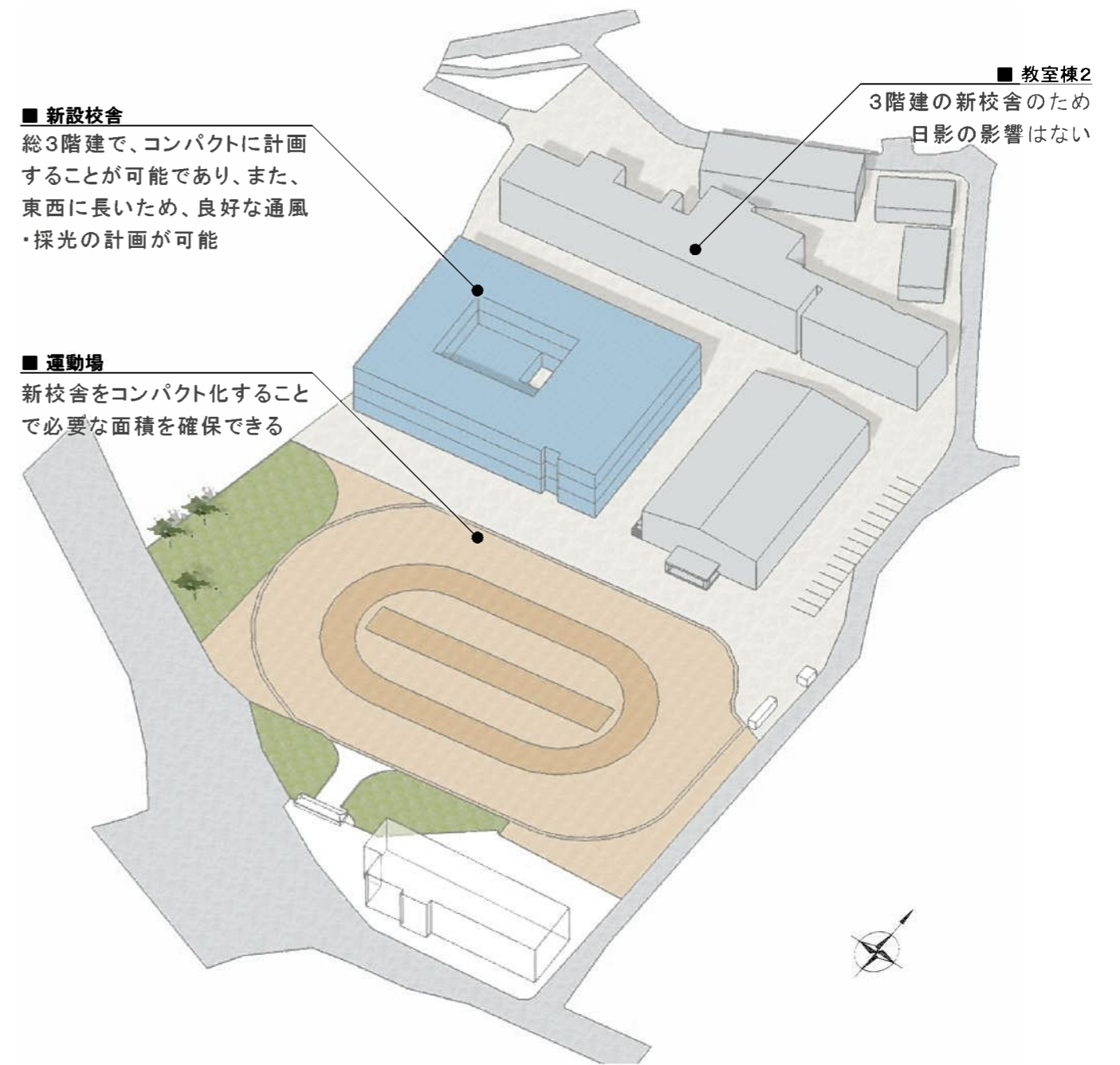
# 配置計画の基本的な考え方

## ■ 配置計画

### ■ 現在の校舎の位置に3階建てで計画



配置図 S=1/1000



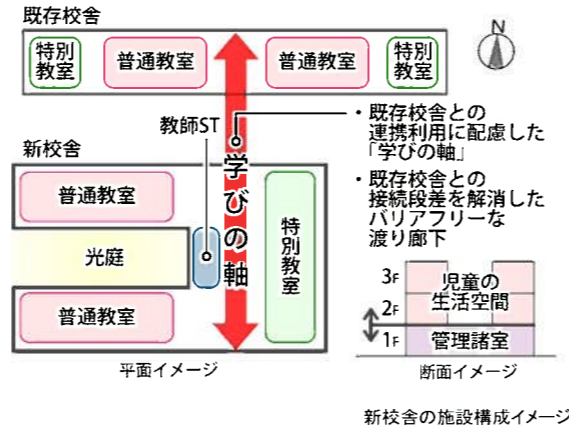
配置イメージ

施設構成の基本的な考え方

01 「つながり」と「まとまり」ある機能的な施設構成

■ 明快なゾーニングと移動しやすい動線計画

- ・新校舎と既存校舎を結ぶ『学びの軸』を中心に東側に特別教室、西側に普通教室、特別支援教室を配置した明快なゾーニングとし、移動しやすい動線計画とします。



02 採光、通風に優れた教育・学習空間の構成

■ 学び心地の良い南向き教室

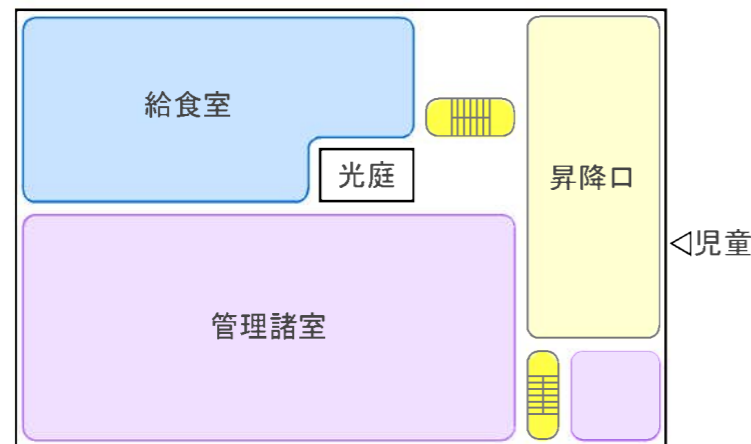
- ・採光、通風に優れた片廊下形式を採用するとともに、原則、南向き教室として計画し、学び心地の良い学習環境を形成します。また、ICT教育に対応できる計画とします。



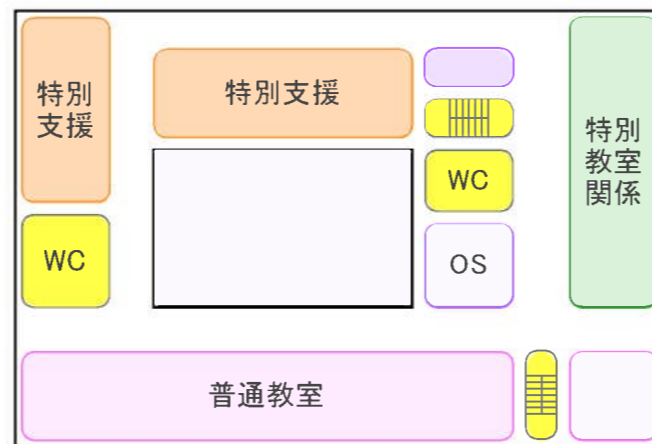
03 教職員が働きやすく機能的で快適な職員室の整備

■ 教職員の執務・連動がしやすい環境

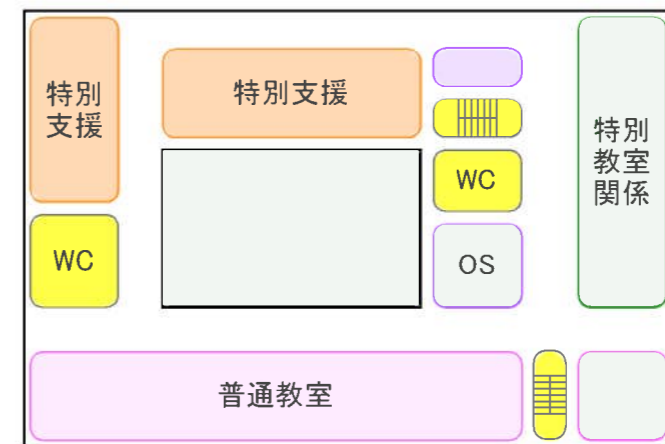
- ・新校舎の2、3階に「オープンスペース」を設け、職員室以外の作業スペースを確保し、児童を見守り、効率的な執務環境を整備します。



1階平面イメージ



2階平面イメージ



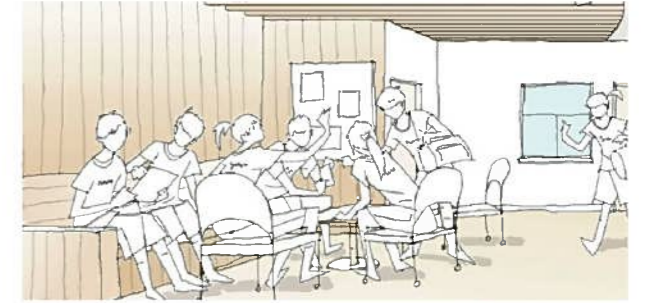
3階平面イメージ



04 豊かな学習・交流・生活を育む施設構成

■ 多様な交流を促す空間づくり

- ・異学年交流や共同学習など様々な活動ができる「交流ラウンジ」を計画し、異学年の交流を促すことで、活動の幅が広がる計画とします。また、児童の発表や展示など多様な活動を行える計画とします。



■ 地域と学校をつなぐ地域協働ルーム

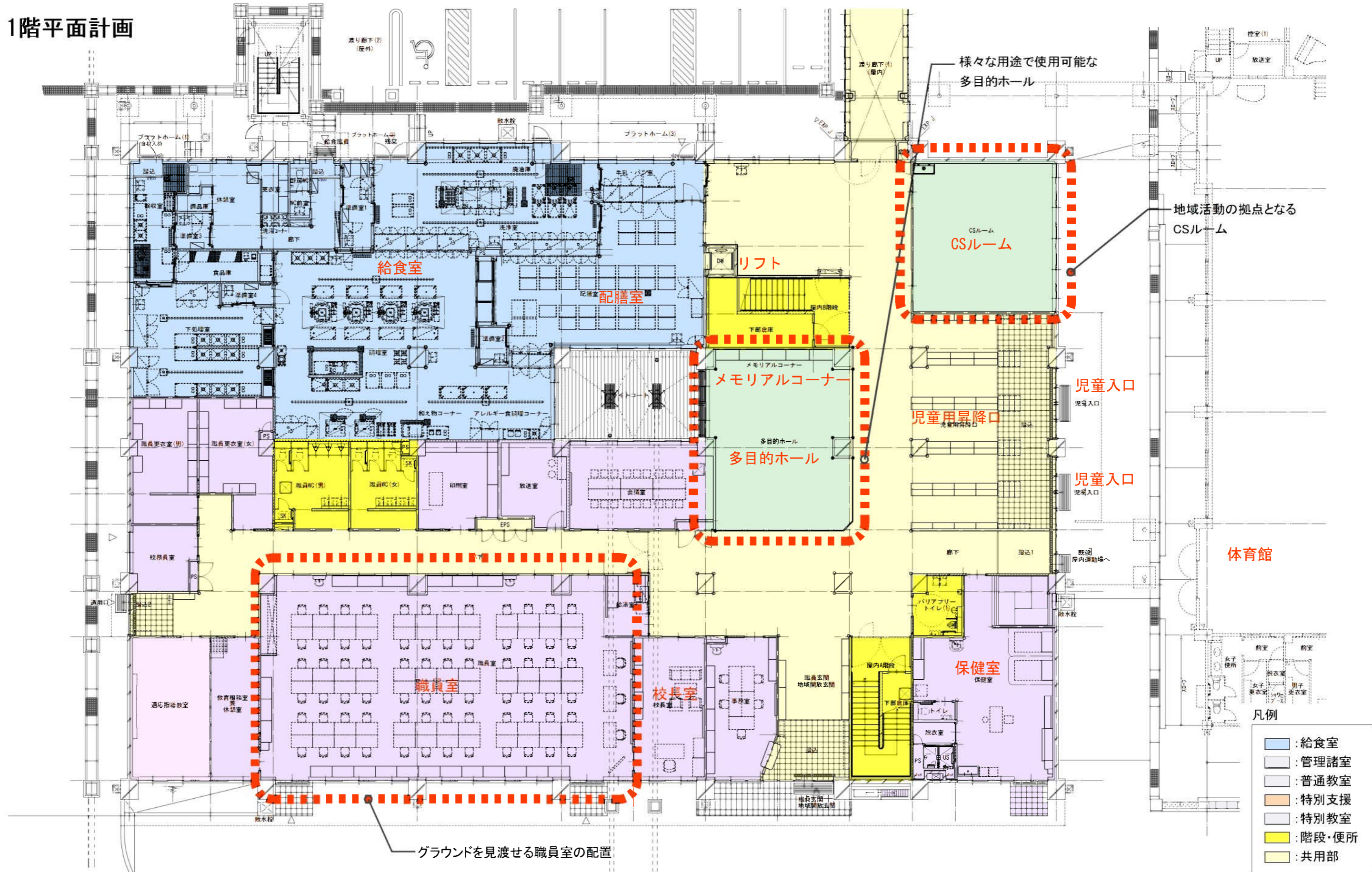
- ・「CSルーム(さくらルーム)」などを計画し、学校・家庭・地域をつなぐ拠点として整備することにより、活発な地域活動やボランティア活動を促進する計画とします。



■ ぬくもりのある施設づくり

- ・建物内部に木材などを利用し、温かみと親しみある空間づくりを行い、落ち着いた生活環境を形成します。

# 1階平面計画



グラウンドを見渡せる職員室の配置

様々な用途で使用可能な多目的ホール

地域活動の拠点となるCSルーム

児童入口

児童用昇降口

児童入口

体育館

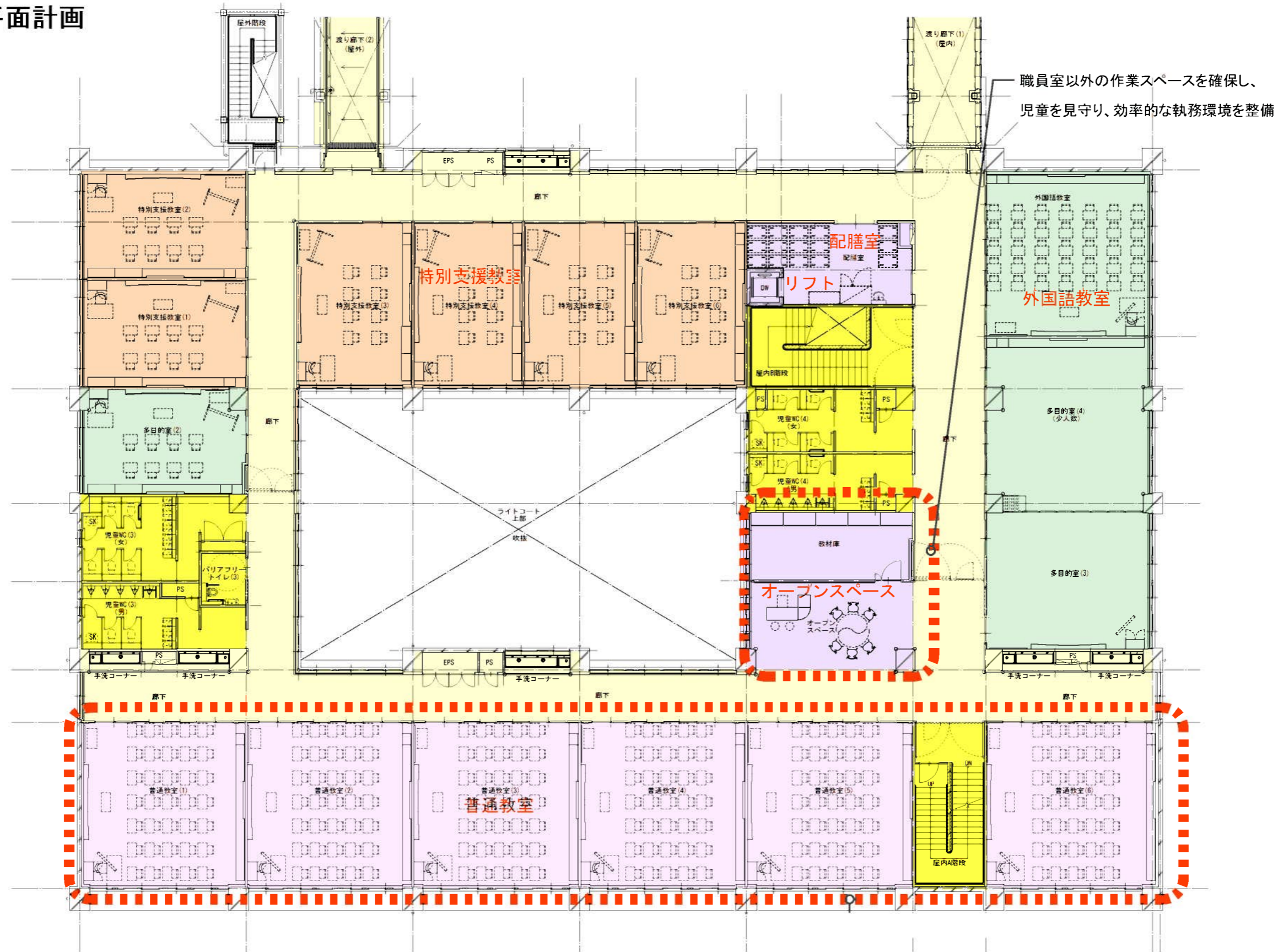
凡例

2階平面計画

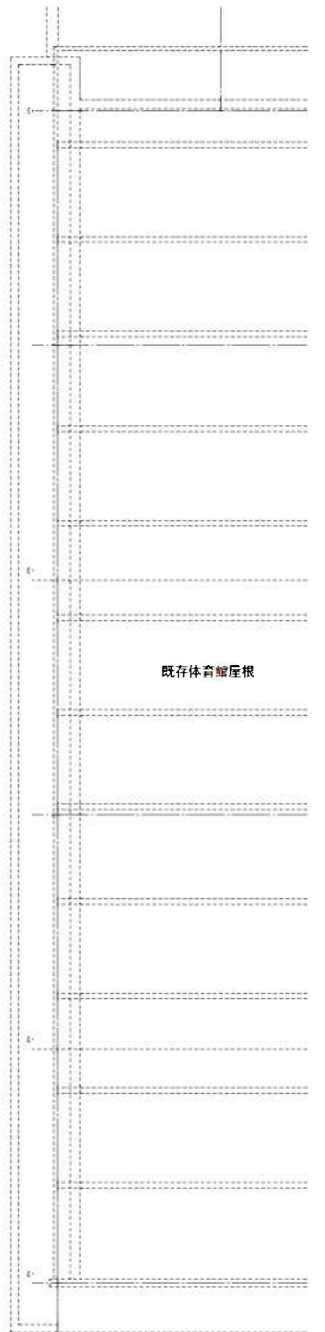




### 3階平面計画



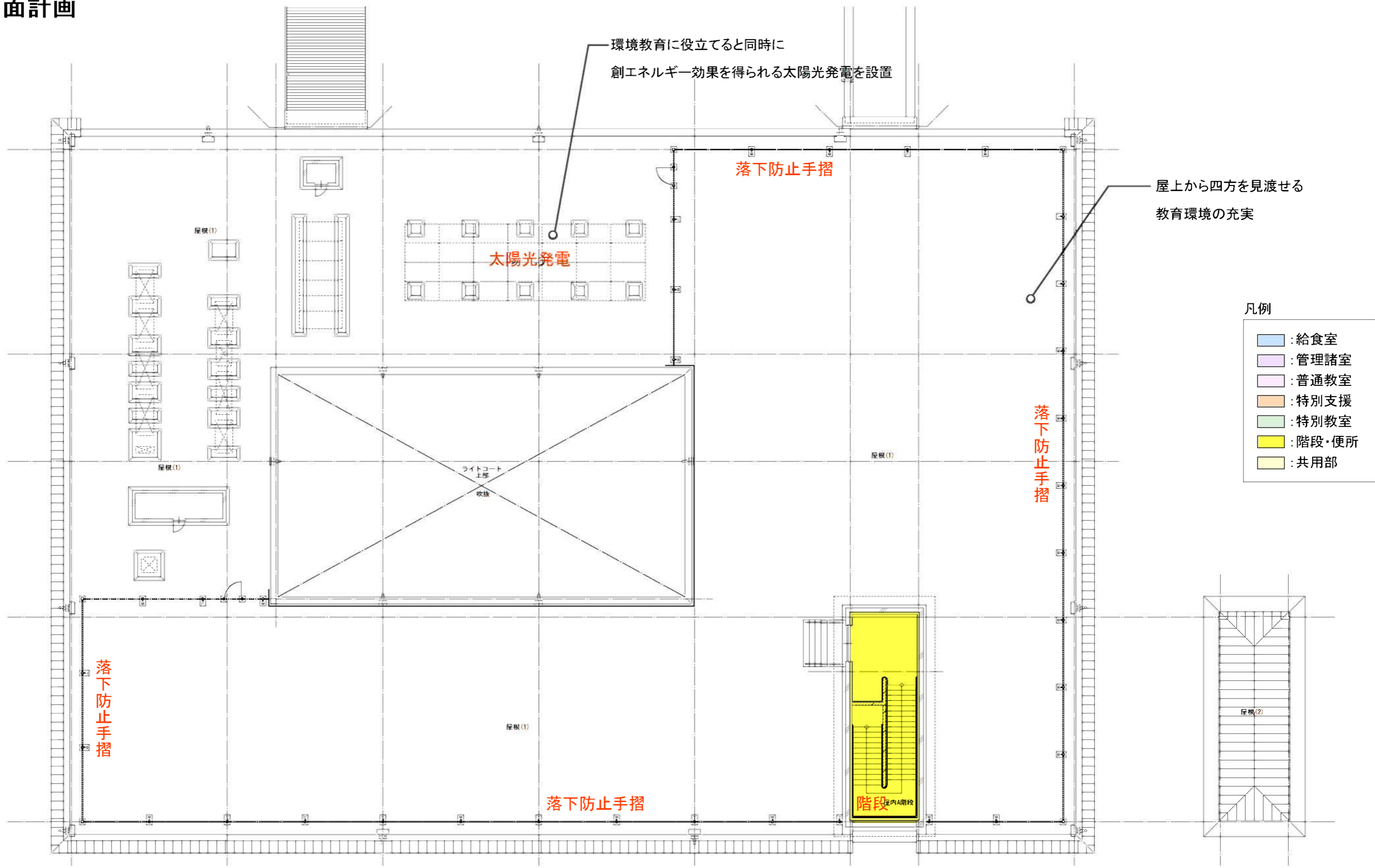
職員室以外の作業スペースを確保し、  
児童を見守り、効率的な執務環境を整備



凡例

- : 給食室
- : 管理諸室
- : 普通教室
- : 特別支援
- : 特別教室
- : 階段・便所
- : 共用部

R階平面計画



# 立面・断面計画の基本的な考え方

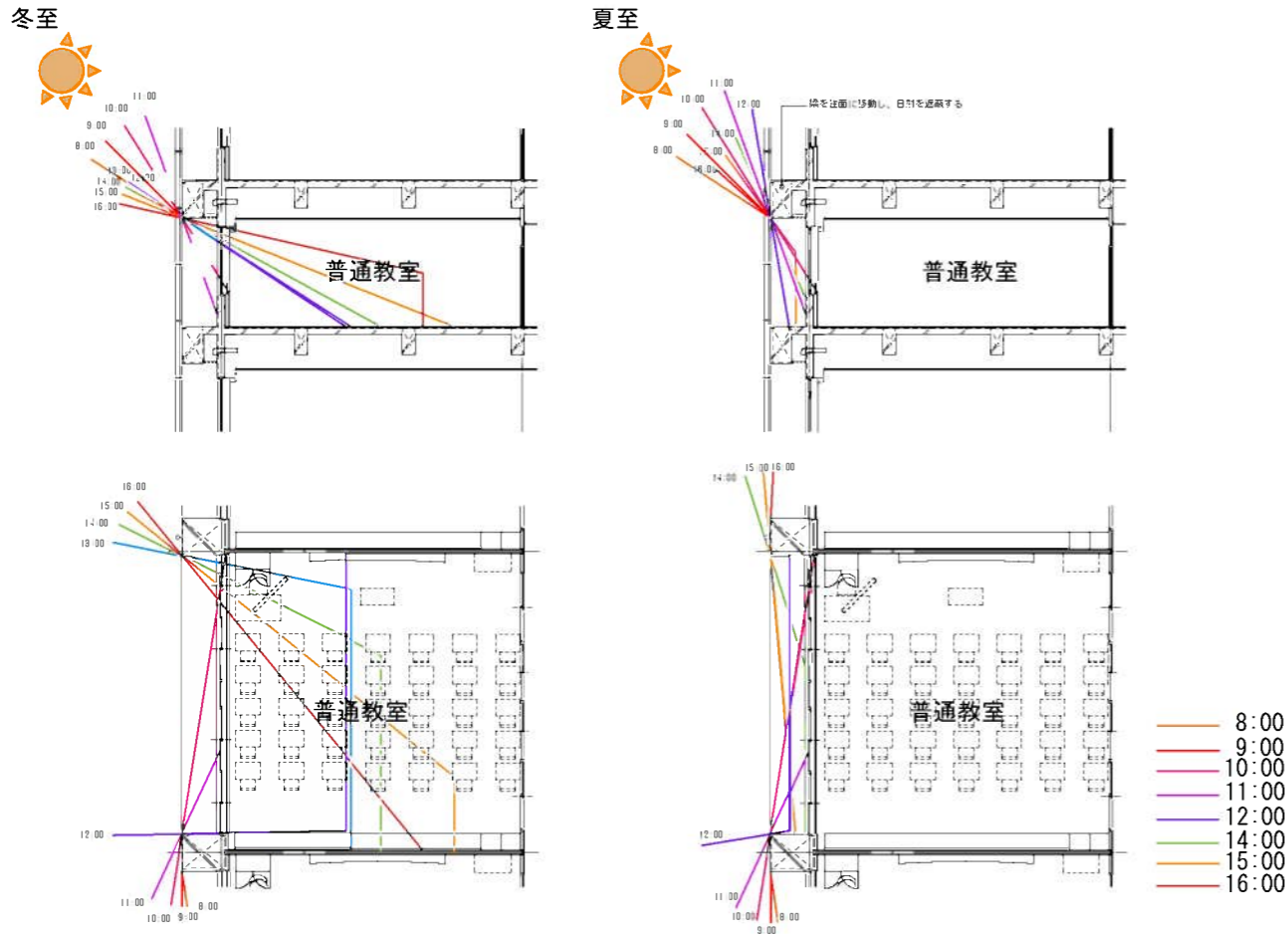
## ■ 立面計画について

### ■ 計画の方針

柱や梁により夏の日射を遮蔽し、冬の日射を取り入れることにより、快適な室内環境を整えます。また、地域に寄り添う建物とするため、太宰府市の景観条例に沿った立面計画とします。

### ■ 夏の日射の遮蔽と、冬の日射を取り入れる計画

柱、梁と壁面の間に奥行きを持たせることにより日射コントロールを行います。冬は日射を取り入れ、夏は日射を遮蔽し、快適な学習環境を整備します。



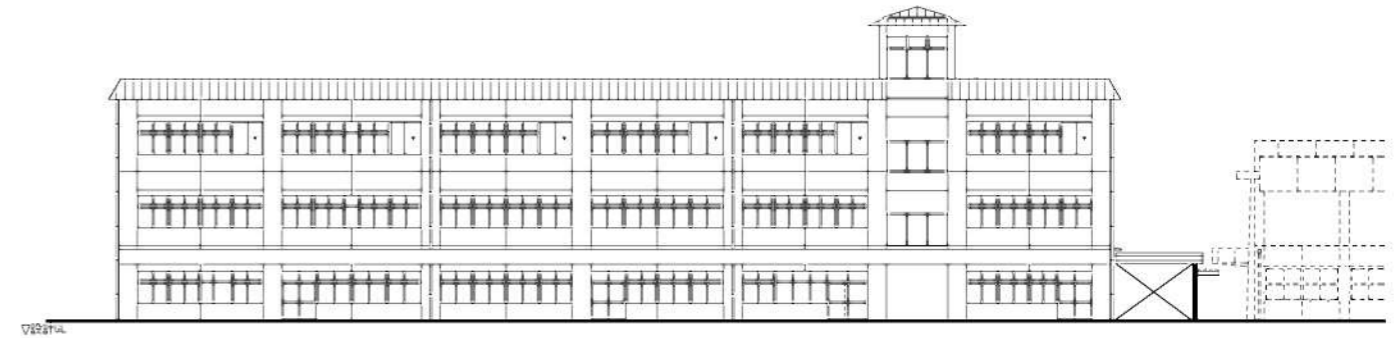
教室内の日射遮蔽イメージ

## ■ 地域性を取り入れた計画

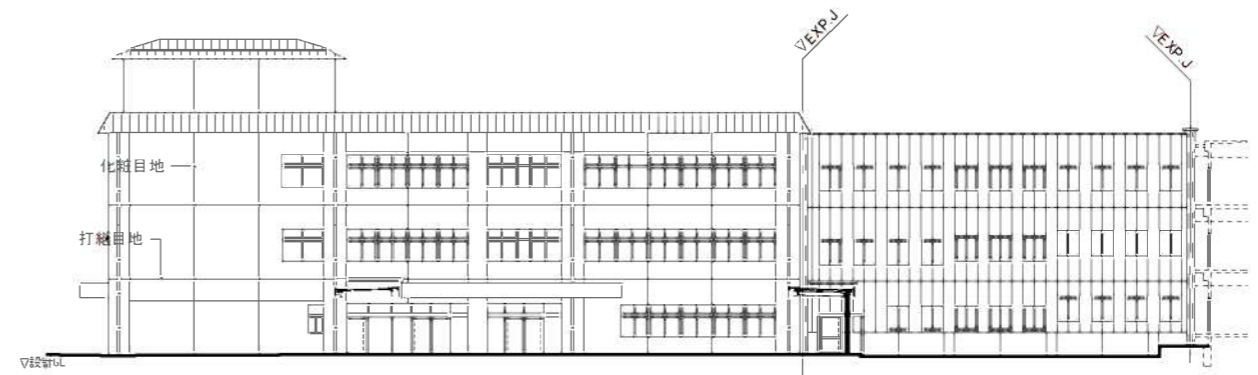
水城小学校周辺は、碁盤目の地割が残る地域であるため、格子状のラインを強調する立面計画とします。また、歴史的風景が残る政庁通りに面しているため、軒を出した勾配屋根を掛けることで、周辺の風景との調和を図ります。



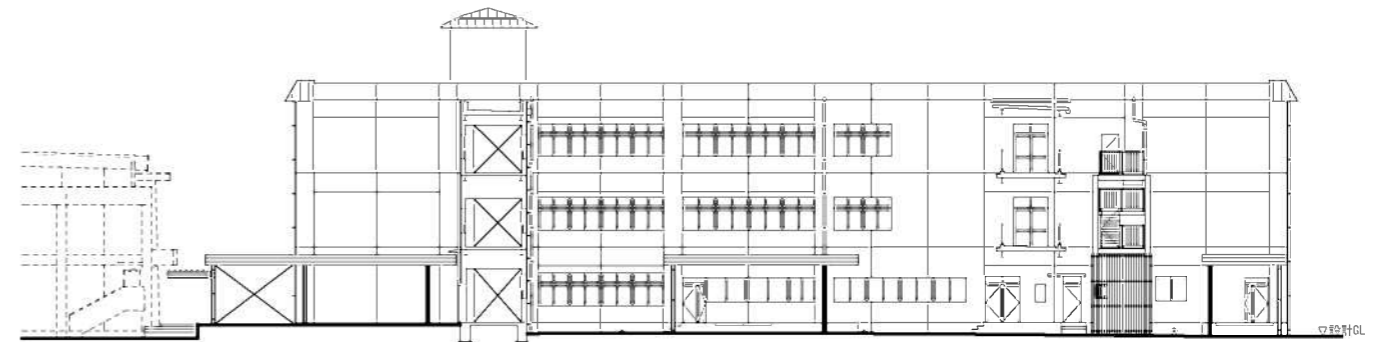
政庁通りに建物の軒が出ているイメージ



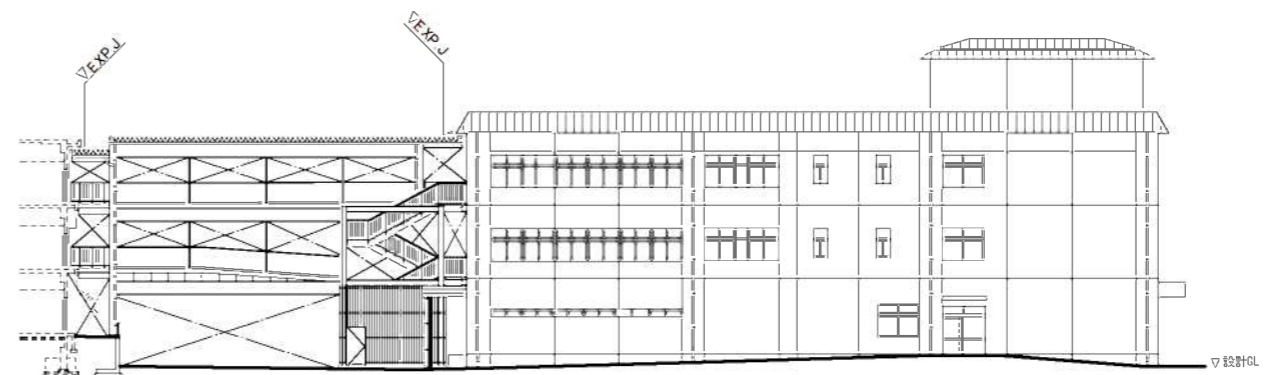
南側立面図



東側立面図



北側立面図



西側立面図

# 立面・断面計画の基本的な考え方

## ■ 断面計画について

### ■ 機能的な階構成と無理のない階高構成

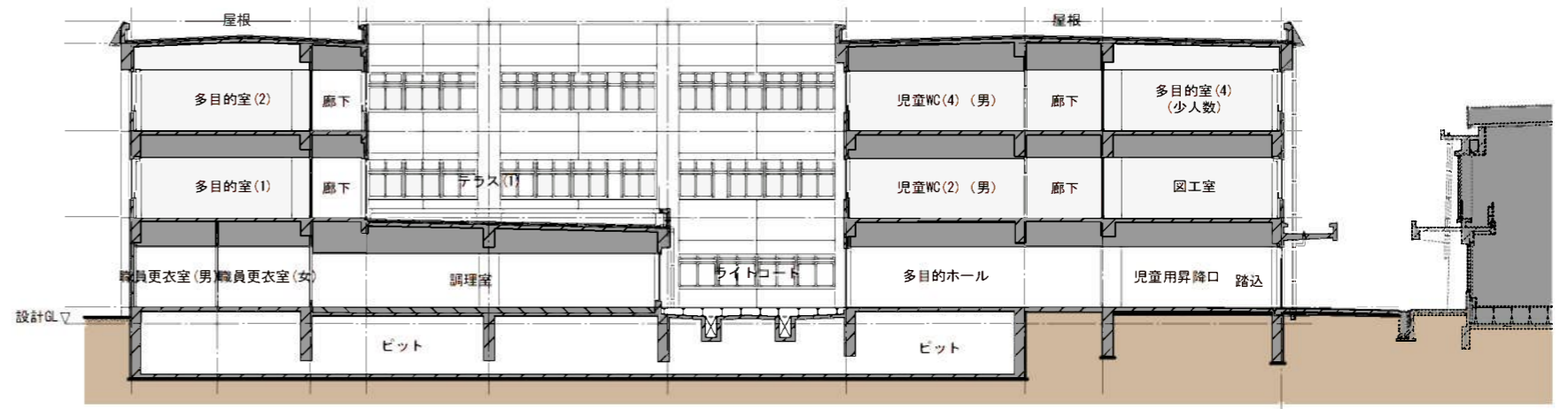
- ・児童の学年のまとまりを配置したコンパクトなフロアをそれぞれの教室の関係性を踏まえ、機能的に積層した断面構成とします。
- ・適切な天井高さ天井内スペースを確保し、設備計画上無理のない階高構成とします。

### ■ 屋根勾配

- ・屋根は、耐震性・安全性を考慮し、塔屋屋根部は、鉄骨造の置き屋根にて計画します。また、経済性を考慮しながらも、太陽光発電パネルの効率などを踏まえ、3.0寸勾配にて計画します。

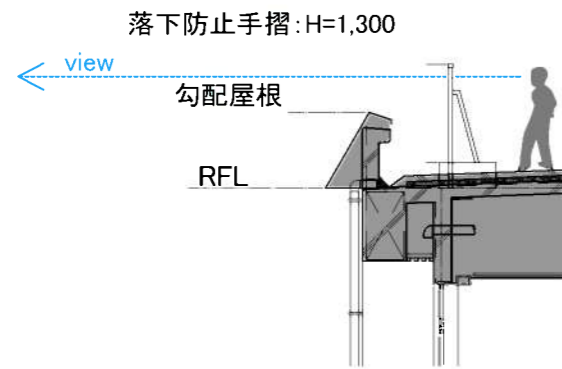
### ■ その他

- ・職員室の床は、情報設備の変化に柔軟に対応できるようにOAフロアとします。
- ・屋上から周辺地域を眺める授業が計画されていることに配慮し、屋上勾配屋根の高さについては、児童が周辺を見渡せるよう高さを抑えた計画とします。

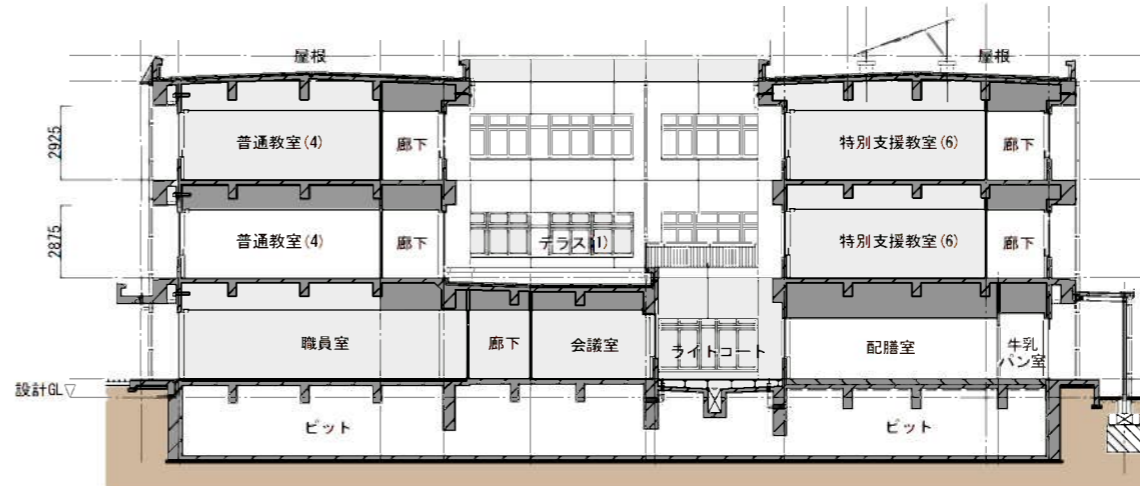


A - A 断面図

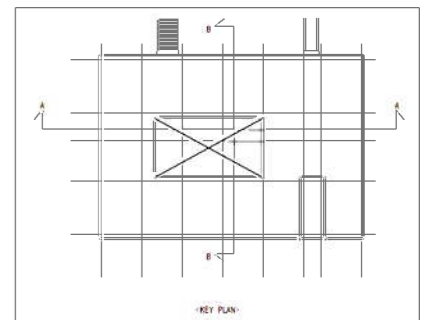
小学校高学年平均身長: 140cm程度



屋上勾配屋根の断面イメージ S=1/100



B - B 断面図



## 仕上計画の考え方

### ■ 機能とデザインの融合

- ・耐久性、経済性、耐火性等の材料の持つ機能と、仕上げの色調、表情等のデザインが融合した仕上げを具現化します。また、メンテナンスの少ない信頼性の高い材料・工法を選択し、標準化・規格化の可能な部分は、均一で精度の高い工場製品を使用します。

### ■ 防水性と断熱性に富んだ屋根材

- ・耐久性、経済性、更新性に配慮し、陸屋根部はアスファルト防水(外断熱)を基本とし、一部金属系の勾配屋根を用いて、景観形成に配慮します。

### ■ 汚れ防止に配慮した外壁

- ・外壁の仕上材は、低汚染型の吹付け材を主体に採用し、汚れ防止を図ります。

### ■ メンテナンスの少ない材料

- ・外部手摺等の鉄部は防錆を考慮し、溶融亜鉛メッキ処理を行ったものを使用します。

### ■ 木の温もりが感じられる空間

- ・床材など空間全体に気配りした木質系材料を使用することにより手触りや視覚的にも配慮した計画とします。
- ・外部テラスに使用するデッキ材はメンテナンス性に配慮し、風化しても変色、割れが起きない『耐水性』『耐候性』に優れたリサイクル木材を使用します。

### ■ 機能を重視した仕上げ

- ・図工室等の特別教室は、それぞれの機能に合わせた材料を選択します。職員室はOAフロアとし、社会のデジタル化にフレキシブルに対応します。
- ・耐火材料や防火材料の適用を受ける部分については、諸法令に適合させると共にその他の部分も極力下地共不燃化を図ります。

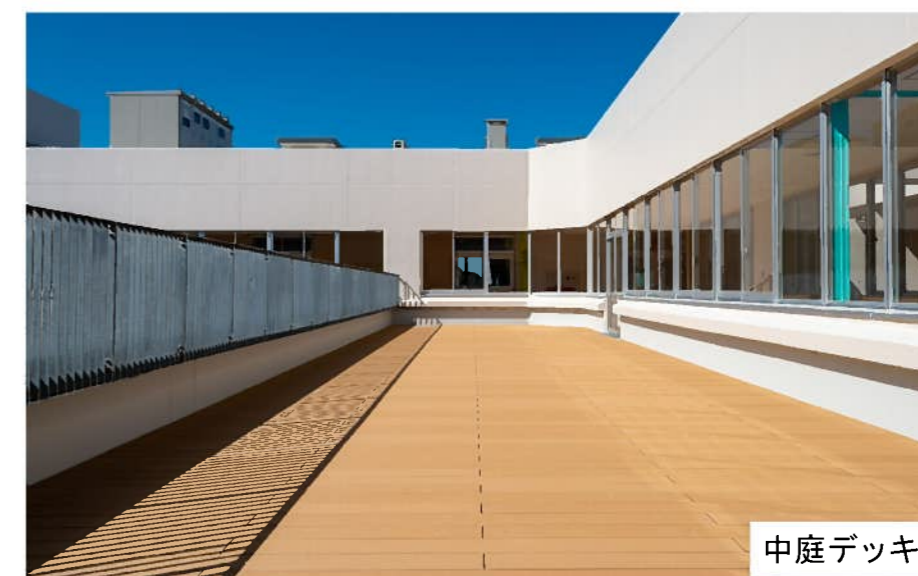
### ■ 内部の色彩計画

- ・外部同様「白」を基調とし、バランスよく木質系の材料を配した計画とします。さらに、品位のあるアクセント色を施して豊かな内部空間を演出します。
- ・ブロックやゾーンを意識した色を採用し、訪れる人たちにわかりやすい色彩計画を行います。

### ■ 人にやさしく、安心して学習できる環境づくり

- ・「建築基準法」、「学校施設整備指針」、「学校環境衛生基準」に基づき、ホルムアルデヒド、トルエン等の化学物質を含む建材、施工材等の使用を制限した計画とします。また、空間構成的にも通気性、換気性の良い空間を創出します。
- ・自然素材にて製造される材料を使用し、人にやさしいエコロジカルな仕上げとします。また、リサイクルできる材料やリサイクルした材料を多く採用し、環境にやさしい仕上げ計画とします。

### ■ 外部仕上イメージ



仕上計画の考え方

■ 内部仕上イメージ



仕上計画の考え方

■ 内部仕上イメージ



仕上計画の考え方

■ 内部仕上イメージ





■工事移行計画

